

開成中学校は令和6年度よりコミュニティ・スクール(CS)を導入し、本年度2年目となります。

コミュニティ・スクール(CS)とは？

「学校運営協議会」を設置している学校のことです。教育委員会が任命した地域住民や保護者が委員となり、学校の目標や課題を熟議・共有し、子供たちに必要だと考えられる活動や支援につなげていきます。地域と一緒に「特色ある学校づくり」を進めていきます。



～第1回学校運営協議会を開催しました～

4月17日に行われた第1回学校運営協議会では、学校運営の基本方針、いじめ防止基本方針、夢育やらまいか事業等について学校側から説明があり、協議会委員が熟議しました。

【学校運営の基本方針について】

- ・コミュニティ・スクールに外国籍の方の参加を検討していただきたい。(委員)
- ・「評価の在り方研修」とはどのようなものか。(委員)

→主体的な態度・学びに向かう姿勢の評価について、何で評価するのが難しい。それぞれの教科で教員同士が話し合いを重ねたり、外部の研修会に参加したり、また研修してきたことを教員の中で練り合うなど、そういったことを一年かけてやっていく。(学校)



【いじめ防止基本方針等について】

- ・具体的に研修を行っていて、経験の浅い先生にとっては重要なことなので非常に良い。(委員)
- ・先生と生徒1対1の個人面談では、先生によって受け取り方に温度差は出ないか？(委員)
- そのあたりも研修を積み重ねていく。また、きちんと話を聞き取り、その後いじめ対策委員会にかけ、先生個人ではなく組織として取り組んでいく。(学校)
- ・まだ義務教育期間なので、親自身が子供のSNSへの関わり方をきちんと見届ける必要があり、保護者にもそれを伝えていかななくてはならない。(委員)

【夢育やらまいか事業について】

- ・今年度は地域の偉人や浜松で活躍する人物を招いて話をしてもらい、進路指導の一環としたい。(学校)

詳細につきましては、開成中学校ホームページで学校運営協議会の議事録を公開しておりますので、ぜひ御覧ください。